

平成29年度 障害のある子どもとの共生を考える集い 講演会

パラスポーツを通じた障がい理解

… 経験と実践から考える理解と共生 …



入場無料
申込み不要

日時・場所

平成30年(2018年) 2月23日(金)

10:00 ~ 11:50

京田辺市立中央公民館 大ホール

NTT西日本陸上競技部

ほりこし ただし
講師 堀越 信司 氏

長野県出身。生後まもなくガンで右目の視力を失い、左目も弱視となる。中学進学で東京の盲学校に入学した時に、陸上競技を始めた。社会福祉を専攻した大学時代、2008年に北京パラリンピックに日本代表として出場。2011年4月、NTT西日本入社。実業団選手として障がいがない国内トップレベルの選手とともに競技を続ける。2012年ロンドンパラリンピックでは5000m 5位、2016年リオデジャネイロパラリンピックではマラソン4位。2014年仁川アジアパラゲームズではトラック種目で2冠。2015年パラマラソン世界選手権・2017年パラマラソンW杯では銅メダル獲得。

講演内容

2020年東京オリンピック・パラリンピックまであと2年半あまりとなり、ここ数年で障がい者スポーツに対する関心が一気に高まってきています。学生時代には、専門としていた障がい者福祉の分野で、当事者・競技者としての視点から障がい者スポーツについて研究し、現在はパラリンピック日本代表として実業団チームに所属し競技を続ける中で感じる「パラスポーツを通じた障がいの捉え方や理解について」や、競技を通して学んだこと、そして子ども達へのメッセージを、障がいのある当事者として、またスポーツ選手としての視点から、自分の生い立ちを踏まえつつお話しさせていただければと思います。

主催 京田辺市教育委員会 京田辺市就学指導委員会
協賛 京田辺市地域自立支援協議会

お問い合わせは 京田辺市教育委員会学校教育課
(☎ 64-1392 fax 64-1390)